



**2013** PUBLIC EXAMINATION

# Heritage Japanese

**Section 1: Responding to texts**

## Transcript of Listening Texts

- Text 1
- Text 3
- Text 6

### Familiarisation Text

MALE:        ぼくの両親は日本人ですが、ぼくはオーストラリアで生まれて、学校もオーストラリアの学校に行きました。

FEMALE:      私の母は日本人ですが父はオーストラリア人です。日本で生まれて、小学校5年生の時オーストラリアに来ました。

## Section 1: Responding to texts

### Question 1, Text 1

みなさんお知らせです。

今度の日曜日の12月1日の活動についてです。

海岸のゴミを拾いながら歩いて、海をきれいにしていきます。

先週行ってみたら、ゴミがたくさん落ちていて、ひどいじょうたいでした。

学校の前のバス停から、朝9時のバスに乗って行きます。

ゴミを拾いながら5時間ぐらい歩くので、動きやすい服、歩きやすい靴で来てください。タオルや帽子やカサも持ってきたほうがいいですよ。それから、海岸の近くには店やレストランなどはありませんよ。気をつけてくださいね。

じゃあ、日曜日の朝、待ってますね。

### Question 2, Text 3

Female: もしもし。

Male: もしもし、石田真<sup>まこと</sup>と言います。広告のことですけど…。

Female: 何、何の広告の事ですか。

Male: イベントスタッフの仕事のことで、聞きたいんです。

Female: ああ、あのコスプレ会場で商品を売る仕事ね。物を売る仕事をした経験がある？

Male: ありません。

Female: 経験ないの？じゃ、だめ、だめ。

Male: でも日本語と英語はできます。

Female: 日本語って、敬語だめじゃん。あんた、日本人？

Male: はい、日本人だけど、オーストラリアで育ちました。今敬語を勉強してるから、12月までにはうまくなってると思います。

Female: 今使えないんじゃ、話になんないわ。敬語はむずかしいのよ。そんなにすぐにうまくなるわけじゃない。英語だってあやしいわね。ほんとに英語できんの？ちょっとしゃべってみてよ。

Male: I really need this job. Please give me a chance I will do my best. . .

Female: あーうるさい、うるさい、もういいわよ。何言ってるかわかんないし。ほかに、何できんの？

Male: ぼくはマンガとアニメのことは、何でも知っています。だから、物を売った経験はないけど、大丈夫だと思います。

Female: そんなの当たり前じゃん、そういう仕事なんだから。何できんのかって聞いてるの。

Male: みんなで一緒に何かするのが得意だし大好きです。

Female: たとえば？

Male: 野球やサッカーのチームでするスポーツです。学校では SRC のメンバーでした。

Female: なにそれ？ところで、あんた何才？

Male: 18才です。

Female: んー、ま、一応メール出してみてもよ。

Male: はい。

**Question 4, Text 6 — Conversation between friends based on Kuroda's blog**

かな：　ね、広。黒田君のブログ読んだ？

広：　ああ、しばらく学校に来てないからどうかしたのかなとは思ってたけど、あいつすごくなやんでいるみたいだ。でも、今学校に行きたくないなんてどうかしているよ。あと1年ちょっとで卒業だし、卒業すれば大学とか仕事するとか自分で好きな道を選べるのにさ。

かな：　勉強したくないって言ってるけど、私が、勉強のことなら手伝ってあげられるよ。

広：　かなっていつも勉強のことに熱心だけさ、ぼくは勉強のことより、黒田が友達にも全然連絡とらないところが問題だと思う。学校が変わったって、人間関係なんて簡単には変わるわけないし、この学校で勉強できないなら転校しても同じことだよ。黒田に一度連絡とってみるよ。